

QRコードを読み取っていただくとホームページを見ることができます。小値賀小学校の情報を様々に発信中です!



小値賀っ子だより

小値賀町立小値賀小学校 QR



スマートフォンからはこちら



学校スローガン『挑む!』 令和6年6月3日発行 第3号 校長 小川 広孝

『会場を魅了した運動会!』

5月26日(日)、令和6年度の小値賀小学校運動会を開催することができました。週の初めからお天気が心配ではありましたが、終わってみればとてもよいお天気に恵まれました。

朝早くから御来校いただきました御来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

昨年度に引き続き入場制限のない運動会が開催できました。会場の皆様方からの惜しみない拍手や大声援に包まれ、子供たちはとっても嬉しそうでした。結果よりも、競技・演技後の満足感や達成感の方が大きく上回ったのではないかと感じています。そのような子供たちの姿を目の当たりにし、浮かんできた言葉が『会場を魅了した運動会!』という言葉です。

GW明けから約1ヶ月間、子供たちは一生懸命に練習に励んできました。特に6年生は、全校のリーダーとして、全校を盛り上げる、引っ張っていく責任もしっかりと果たしてくれました。開会式でも話しましたが、1か月間のプロセスの中には、たくさんの失敗があったことと思います。その失敗を糧として、しっかりとやり直し、また次に進んでいく…まさに学校スローガンの『挑む』姿だったと思っています。今後、そんな6年生の挑む姿が、学校中になびいていくことを期待しているところです。以下に、6年生の感想をいくつか紹介します。

- 今年の運動会は最高だったと心に残っています。その理由は、1年生から6年生まで全員が本当に全力を尽くしたと思ったからです。
- 小学校最後の運動会、思いっきり楽しめてよかったと思いました。
- かっこいいソーラン節を小学校最後の運動会で踊ることができて、よい思い出になりました。
- 今年のソーラン節では、自分の限界の声で喉が潰れそうなほど声を出せたと、振り付けも自信をもって堂々と力強く表現することができました。
- 「ガッツリ魅せます親子愛」では、お父さんやお母さんともっと仲良くなれた気がして、とてもうれしかったです。

間違いなく、運動会の主役は子供たちでした。ただ、大切になってくるのはこれからです。これからの学校生活や学習の中での主役も子供たちです。運動会がこれからの学びの大きな弾みになるよう指導・支援を進めて参ります。

運動会を単なる学校行事としての位置づけで終わらせることなく、運動会の取組をとおして、子供たちが見せてくれた自律に向かう姿から、私たち教職員が学び、学びの本質をしっかりと理解しながら、子供に寄り添っていく努力を重ねて参ります。

では、6月もどうぞよろしくお願いいたします。

裏面に続きます!

感動をありがとう！ 運動会の1コマ

運動会の様子をお伝えいたします。詳しくは、学校ホームページにも掲載しておりますので、ぜひ見られてみてください。



1年生。開会式、ちかいの言葉。堂々とした姿で立派でした。



赤・白の応援団長さん。本番も全力発揮でした。本当に素晴らしかったです。練習での苦労や努力を乗り越え、見えた景色は美しかったことでしょう。



1・2年生。笑顔いっぱい頑張る姿がたくさん見られました。



3・4年生。
楽しそうに踊る姿、競技する姿が輝いていました！



5・6年生。
挑む！姿をありがとう。

